学校番号	T3009

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	建築施工	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	建築施工　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

建築施工では、建築物の工事方法を知識として理解するだけでなく、なぜそのような方法が取られるようになったのかということまで掘り下げて考えることが、必要です。また、教科書的な施工方法と現実に建築現場で行われている方法との違いがなぜ起きているのかを理解することも、必要です。それらの原則や知識を理解することによって、将来、初級建築技術者として建設現場に立ったとき、困難な手順が伴う作業現場においても、守るべき部分と柔軟に対処してよい部分の違いが理解できるようになるのです。

2　学習の到達目標

工業の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，建築物の施工に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技術】建築物の施工について安全性や環境への配慮を踏まえて理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】建築物の施工に関する課題を発見し，技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】安全で安心な建築物を施工する力の向上を目指して自ら学び，建築の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	建築施工における現場での基本的な技術を理解し、安全で効率的な作業の実施を目指した計画作りや現場指揮が出来る技術を身に付けている。建築現場における施工技術や用いる建築材料に対する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における建築物の持つ重要性を理解している。	建築施工における種々の課題がどのように発生し、どのような解決策があるのかを、積み重ねた基本的な知識をもとに、適切に判断し解決策を創造する能力を身に付けている。	建築施工における種々の課題について関心を持ち、その解決法を理解しようとする意欲を持って授業に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	**第1章**	第1章　工事の準備 1節　地盤と敷地の調査・確認 2節　仮設工事	a:工事の準備に関する基礎的な知識と技術を身につけ，建築敷地の調査，測量の方法の意義や役割を理解している。 a:仮設工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，仮設工事の必要性と各種の方法の意義や役割を理解している。	**定期考査**	**定期考査**	**提出ノート 振り返りシート**
			b:工事の準備に関する基礎的な知識と技術をもとに，敷地調査，測量方法を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:仮設工事の基礎的な知識と技術をもとに，仮設工事の必要性と各種の方法を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。	**確認テスト**		
			c:工事の準備の基礎的な知識と技術について関心をもち，建築敷地の調査，測量の方法の習得に向けて意欲的に取り組み，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:仮設工事の基礎的な知識と技術について関心をもち，仮設工事の必要性と各種の方法の習得に向けて意欲的に取り組み，実際に活用しようとする態度を身につけている。		**提出ノート**	
	第2章	第2章　地面から下の工事－土工事および杭・地業工事－ 1節　土工事および杭・地業工事 　　の種類と流れ 2節　土工事・山留め 3節　杭工事 4節　地業工事	a:地面から下の工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，土工事および杭・地業工事の意義や役割を理解している。 a:土工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，山留工法についての意義や役割を理解している。 a:杭工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，各種の杭工法についての意義や役割を理解している。 a:地業工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，地盤改良の必要性と各種の工法の意義や役割を理解している。	**定期考査**	**定期考査**	

前期	第2章		b:地面から下の工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，土工事および杭・地業工事の概要を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:土工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，山留工法について思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:杭工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，各種の杭工法について思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:地業工事に関する基礎的を知識と技術をもとに，地盤改良の必要性と各種の工法について思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。	確認テスト		
			c:地面から下の工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，土工事および杭・地業工事の概要の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:土工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，山留工法について意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:杭工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，各種の杭工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:地業工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，地盤改良の必要性と各種の工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。		提出ノート	提出ノート 振り返りシート
	第3章	第3章　木構造の工事 1節　基礎 2節　在来工法の骨組 3節　枠組壁工法の躯体 4節　外部仕上げ 5節　内部仕上げ	a:木構造の基礎に関する基礎的な知識と技術を身につけ，基礎工事の工法の意義や役割を理解している。 a:在来工法の骨組工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，その工法の意義や役割を理解している。 a:枠組壁工法の躯体工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，その工法の意義や役割を理解している。 a:仕上工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，内部・外部仕上げの工法の意義や役割を理解している。	定期考査	定期考査	

前期	第3章		b:木構造の基礎に関する基礎的な知識と技術をもとに，基礎工事の工法について思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:在来工法の骨組工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，その工法を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:枠組壁工法の躯体工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，その工法を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:仕上工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，内部・外部仕上げの工法を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。	確認テスト	提出ノート	提出ノート 振り返りシート
			c:木構造の基礎に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，基礎工事の工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:在来工法の骨組工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，その工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:枠組壁工法の躯体工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，その工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:仕上工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，内部・外部仕上げの工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。			
後期	**第4章**	第4章　鉄筋コンクリート構造の工事 1節　鉄筋コンクリート工事 2節　基礎 3節　躯体 4節　外部仕上げ 5節　内部仕上げ	a:鉄筋コンクリート構造の鉄筋コンクリート工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，その工事の意義や役割を理解している。 a:基礎工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，その工法の意義や役割を理解している。 a:躯体工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，その工法の意義や役割を理解している。 a:仕上げ工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，外部・内部仕上げの工法の意義や役割を理解している。	定期考査	定期考査	

後期	第4章		b:鉄筋コンクリート構造の鉄筋コンクリート工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，その工事について思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:基礎工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，その工法を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:躯体工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，その工法を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:仕上工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，内部・外部仕上げの工法を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。	確認テスト		
			c:鉄筋コンクリート構造の鉄筋コンクリート工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，その工事の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:基礎工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，その工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:躯体工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，その工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:仕上工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，内部・外部仕上げの工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。	提出ノート	提出ノート 振り返りシート
	第5章	第5章　鋼構造の工事 1節　基礎 2節　骨組(柱と梁) 3節　スラブ 4節　耐火被覆 5節　仕上げ	a:鋼構造の基礎に関する基礎的な知識と技術を身につけ，基礎工事の工法の意義や役割を理解している。 a:骨組工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，その工法の意義や役割を理解している。 a:スラブ工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，その工法の意義や役割を理解している。 a:耐火被覆工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，その工法の意義や役割を理解している。 a:仕上げ工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ，外部・内部仕上げの工法の意義や役割を理解している。	定期考査	定期考査	

後期	第5章		b:鋼構造の基礎に関する基礎的な知識と技術をもとに，基礎工事の工法について思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:骨組工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，その工法を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:スラブ工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，その工法を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:耐火被覆工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，その工法を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 b:仕上げ工事に関する基礎的な知識と技術をもとに，外部・内部仕上げの工法を思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。	確認テスト		
			c:鋼構造の基礎に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，基礎工事の工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:骨組工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，その工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:スラブ工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，その工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:耐火被覆工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，その工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。 c:仕上げ工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，外部・内部仕上げの工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。		提出ノート	提出ノート 振り返りシート
	第6章	第6章　設備の工事 1節　設備工事の種類 2節　設備工事に必要な資格 3節　設備工事の工程	a:設備工事の種類に関する基礎的な知識と技術を身につけ，設備工事の意義や役割を理解している。 a:設備工事に必要な資格に関する基礎的な知識と技術を身につけ，設備工事に必要な資格の意義や役割を理解している。 a:設備工事の工程に関する基礎的な知識と技術を身につけ，建築物の施工全体の設備工事の意義や役割を理解している。	定期考査	定期考査	

後期	第6章		b:設備工事の種類に関する基礎的な知識と技術をもとに，設備工事の意義や役割を理解している。 b:設備工事に必要な資格に関する基礎的な知識と技術を身につけ，設備工事に必要な資格の意義や役割を理解している。 b:設備工事の工程に関する基礎的な知識と技術を身につけ，建築物の施工全体の設備工事の意義や役割を理解している。 b:建築物の保全に関する基礎的な知識と技術をもとに，保全の分類と考え方および保全の方法について思考するとともに，実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。	確認テスト		
			c:建築物の保全に関する基礎的な知識と技術について関心をもち，保全の分類と考え方および保全の方法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに，実際に活用しようとする態度を身につけている。		提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度